

校長室より
『天空高き』



第156号



令和4年4月11日

天空高き



旧制高水中学校

『天空高き』とは、言うまでもなく高水学園の校歌一番「天空高き 烏岳峰 水渺茫の周防灘」の歌い出し部分からいただいています。旧高水村を周南市に訪ね、その昔旧制高水中学校のあった高台から実際に烏岳峰を仰ぎ見ると、確かに天空高きという言葉がぴったりだという気がしてきます。

また、この高台には『楽学』の、今回から題名枠に取り込んだ描画のような石碑が堂々たる風格でたたずんでいます。そして、この高台から少し離れたところに周南市立高水小学校があって、その校門からは『山高く水清し』の石碑が人目を引きます。



この地を訪れると、『高水』の由来が『山高く水清し』にあることにおのずと合点が行くと同時に、その高水を校名にしたことによって、す

がすがしく高潔な学校のイメージが何も説明せずとも

頭に浮かんできます。それはまた、『天空高き』という言葉の響きとともに、学校が目指す理想を示してくれているようで、うれしくもなりません。



学園発祥の地（中央の高い峰が烏岳峰）

さて、前高校長の前田茂雄先生から始まった「校長室より『天空高き』」を受け継ぎ、新しい高校長として156号を発行します。今回は新校長として今後3年間を目途に高水高校及び附属中学校が目指すビジョンをスクールミッションを基に示しましたので、ご覧ください。次回から少しずつ内容の説明も加えながら、この『天空高き』を続けてまいります。



楽しいこと・好きなこと
の
見つかる学校

スクール・ミッション

楽しいこと・好きなこと
が
とことんできる学校



楽学スタイルの追求

運営方針（3カ年）

- 1 チーム高水でがんばる
- 2 学びを深める教育課程の導入
- 3 特色ある中高6カ年一貫教育
- 4 ICTによる校務の効率化
- 5 関係学校との連絡連携の強化
(広報活動の推進)

志

を育む

多様性

社会を生み出す

教育方針（3カ年）

- 1 各教科による探究学習の推進
- 2 学習の個別最適化の推進
- 3 生徒を自立させる生徒会活動
- 4 感謝を学べるクラブ活動
- 5 地域を学ぶ校外活動
(ボランティア活動)

アドミッション・ポリシー

～入学時に求める生徒像～

- 1 本校の使命や教育方針に共感できる生徒
- 2 人の役に立ちたいと思う生徒
- 3 人の個性を大切にする生徒

カリキュラム・ポリシー

～教育課程編成の方針～

- 1 高校普通科では多様な生徒に見合う複数のコースを軸に、興味と関心を持続できるカリキュラムを編成し、充実した学校生活を送れるようにする。
- 2 中高6カ年一貫課程では、進学に有利であると同時に問題発見とその課題の解決の過程を学べるカリキュラムを編成し、志の高い生徒を育成する。
- 3 カリキュラム編成にあたっては、生徒の自主性を高める特別活動に気を配り、生徒の経験値を確実に高められるよう工夫していく。

高水高等学校
同付属中学校

グランドデザイン

本校は明治31(1898)年創立
令和4(2022)年は124周年

令和4年度心掛けてほしいこと
—思いを行動に、行動を自信に!!—
1 授業に集中できる
2 相手のことも考えられる

-建学の精神-
徳性の陶冶

-校訓-
師弟親愛
堅実明朗
勤労実践

グラデュエーション・ポリシー

～卒業時の生徒像～

- 1 規定の出席日数を満たし、各学年に配当された所定の各教科・科目の単位を修得するとともに、その学修成果として以下の3つの資質・能力を身に付けた生徒
- 2 (1)挨拶と掃除が自主的にできる。
(2)相手の言葉に謙虚に耳を傾け、自分の考えをきちんと言える。
(3)世界の平和やSDGsのために積極的に行動できる。